

令和 8 年笛吹市二十歳の誓い 会場設営業務委託仕様書

笛吹市教育委員会生涯学習課

この仕様書は、令和 8 年笛吹市二十歳の誓い会場設営業務委託に関し、必要な事項を定めるものである。

1 委託業務名

令和 8 年笛吹市二十歳の誓い会場設営業務委託

2 委託契約期間

委託契約締結日の翌日から令和 8 年 1 月 20 日(火)とする。

3 日時・場所

式典開催日時

令和 8 年 1 月 11 日（日）午後 2 時 00 分から 4 時 00 分まで（予定）

式典会場

笛吹市いちのみや桃の里スポーツ公園体育館

設営日

令和 8 年 1 月 8 日（木）、9 日(金)

※両日 午前 9 時 00 分～午後 6 時 00 分

撤去日

令和 8 年 1 月 14 日(水)午前 9 時 00 分～午後 3 時 00 分

※令和 8 年 1 月 12 日及び 13 日は作業不可

4 準備期間

契約日の翌日から式典前日まで

5 業務内容

(1) 式典会場設営に関すること

ア 紅白幕 3 枚（横 10m×縦 2.2m）、ブルーシート約 200 m²、玄関マット 6 枚（横 2m×縦 1.5m）、横看板（横 7.2m×縦 0.9m、内容「令和 8 年 笛吹市二十歳の誓い」、笛吹市旗（横 1.5m×縦 0.9m）、国旗（横 1.5m×縦 0.9m）、縦看板 2 枚（横 0.9m×縦 1.8m、内容「令和 8 年 笛吹市二十歳の誓い」）、椅子 760 脚、ヒーター 10 台（灯油満タン約 150L 含む）、ステージ 1 式（横 3.6m×縦 7.2m×高さ 0.8m ※階段 2 段付）、ベルトパーテーション 50 本（長さ 2m/本）、L 型ポップスタンド 20 本（高さ 1～2m）、卓上ポップスタンド 4 本（高さ 0.5～1m）、音響・照明設備 1 式（メインスピーカー 2 台、サブスピーカー 4 台、有線マイク 2 本、マイクスタンド 2 本、ミキサー 1 台、ケーブル 1 式、CD プレイヤー 1 台、オペレーター、調光 LED 照明器具 4 台※ステージ照明含む）、降車場所設置板（すのこ） 25 枚（900mm×1800mm）を

用意し、参考図面及び発注者の指示に従って、設置すること。
※紅白幕、旗及び看板は、会場に合った長さに調整すること。
※旗及び看板は、デザイン制作も含め、受注者が行うこと。
※ステージ上の演台及び花台（生花含む）は、発注者が用意する。

イ 体育館内の床は全面フロアシートを張ること。

(ア)シートは、施設内の倉庫に収納しているものを使用可とする。事前に長さ調整を図り、可能な限り、隙間がないよう張ること。

(イ)シートの浮きなどで転倒しないよう、シートの重なり及び外周は養生テープで固定すること。

※体育館へ直接養生テープを張る場合、施設管理者へ相談すること。

ウ ステージは二十歳の門出にふさわしい式典仕様とすること。天板化粧及び側面化粧などは、設置前に受注者が発注者に確認すること。

エ 土足で体育館内に入ることができるよう玄関から式場入口まで、ブルーシートを張ること。シートの重なり及び外周は、シートの浮きなどで転倒しないよう養生テープで固定すること。

オ 玄関先には、各入口（3か所）に玄関マットを敷き、養生テープなどで固定すること。

カ 紅白幕は、直接、壁に付けることとし、舞台とのバランスを取った上で、設置すること。

キ 横看板は、2階客席のポールに括り付けることとし、その下に笛吹市旗及び国旗を設置すること。

(ア)看板、旗ともに、落下しないよう安全に十分に注意を払い、安全に固定できるようワイヤーなどを使うこと。

(イ)横看板並びに笛吹市旗及び国旗はデータ制作も含め、受注者が行い、印刷前に、発注者に対してデザインを確認すること。なお、笛吹市旗のデータは、受注後、発注者に相談すること。

ク ヒーターは体育館全体を暖められるものとする。

(ア)2台はステージ横、そのほか8台は会場全体を暖められるよう工夫して配置すること。

(イ)ヒーター電源供給のため使用する延長コード等は、受注者により準備することとし、安全確保のため、養生テープで固定すること。

ケ ライト4個は、2階客席からステージ上を明るくする調光式のものとし、式典進行に併せて点灯及び消灯が可能なものとする（取付方法は問わないが、舞台上が明るくなるよう取り付けること。）。
なお、式典中の調光並びに点灯及び消灯は、受注者が用意するオペレーターが担うこと。

- コ 卓上ポップスタンドは受付に設置すること。
- サ 縦看板（横 0.9m×縦 1.8m）は玄関前と玄関前広場トレーニングルーム側の壁沿いに設置すること。
 - （ア）データ制作を含め受注者が担い、内容は「令和 8 年 笛吹市二十歳の誓い」とする。
 - （イ）看板への印刷前に、発注者に対してデザインの確認を行うこと。
 - （ウ）看板は自立式とし、風などで倒れないよう重りで固定すること。
- シ 式典会場内の音がどの場所においても正確に聞きとれるよう、適切な音響設備を設置、操作すること。※必要に応じて、受注者負担により、スピーカー数を増加することができる。
- ス 椅子の配置やシートの設置は、提供する図面を参考とし、現地調査及び発注者に確認した上で、設営すること。
- セ 各項目の固定に必要な養生テープ等は、受注者が負担すること。

(2) 備品の設置に関すること

- ア 発注者が用意する図面を参考とし、備品設置すること。
- イ ステージは事故等が起きないように重りで確実に固定すること。

(3) イベント全体に関すること

- ア イベント前日（令和 8 年 1 月 10 日午後 2 時間程度）のリハーサル及び当日は、照明及び音響システムを操作できるオペレーターがシステムを操作すること。また、リハーサルを通して、発注者からの指示に従って、必要な対応（式典に合った BGM や音源を再生するなど）をすること。
- イ 音響操作は、ステージ方面市旗側の 2 階客席の一部とし、司会から見える位置とすること。
- ウ 会場の現状復帰は、令和 8 年 1 月 14 日（水）午後 3 時までに完了すること。
- エ 状況に応じて配置や備品数を変更すること。備品数が 50%以上増減する場合は、設営・撤去費、運搬費を受注者と協議の上、決定する。
- オ 災害及び感染症等の拡大により、催事を中止又は延期する場合は、日程及び備品等の契約内容の変更について発注者及び受注者が協議し決定する。

(4) キャンセル料に関すること

催事を中止した際、発注者が受注者に支払うキャンセル料について、次の割合を目安として協議の上、決定する。

中止の連絡時刻	契約金額に占める支払い割合等
催事設営日 1 か月前から前々日	看板製作費等の実費
催事設営日前日	50%
催事設営日当日	100%

(5) その他

- ア 業務遂行に当たり、発注者及び受注者は、契約後、設営前、イベント前日及び当日の計 4 回程度の打合せを行うこととする。
- イ 打合せ及び会場への交通費は、発注者及び受注者が各自負担することとする。
- ウ 本仕様書に記載の無い事項について、業務実施のため必要と判断されるものが発生した場合は、その都度、発注者・受注者が協議し決定することとする。
- エ 万一、業務遂行中に事故が生じた場合には、受注者の責任において賠償、修繕及び弁償すること。
- オ 設営時、撤去時に破損、汚れ等が確認された場合は、受注者の責任において現状復帰すること。
- カ 支払いは検査完了後、受注者の請求に基づき、支払うものとする。